

令和3年度 優良土づくり推進活動表彰応募要領

令和3年8月
一般財団法人 日本土壌協会

1.趣 旨

作物の収量や品質の向上等を今後、一層図っていくためには、土壌診断等に基づく作物生育改善などの活動成果を多くの地域で上げていく必要があります。このため、こうした優れた業績を上げた土壌医の会全国協議会(以下、全国協議会)正会員や優れた活動成果を上げた土壌医の会に対して表彰を行うものです。

また、これらの成果については、全国協議会正会員をはじめ土づくりに関心を有する方や土壌医の会の今後の土づくり活動推進に役立てるとともに、広く紹介し、土づくりの重要性について国民の理解を深めていきます。

2.実施主体

この表彰は、一般財団法人日本土壌協会(以下、土壌協会)と全国協議会の共催により行います。

3.表彰対象

表彰の対象となる全国協議会正会員と土壌医の会は以下のとおりです。

(1)個人部門

土壌診断等に基づく作物生育改善などや土づくりの普及について優れた取組みを行った全国協議会正会員

(2)土壌医の会部門

土壌医の会としての土壌診断等に基づく作物生育改善などや土づくりの普及について優れた取組みを行うとともに、会員の土づくりに関する知識及び技術の向上について優れた取組みを行った土壌医の会

4.表彰内容

個人部門及び土壌医の会部門を問わず最も優秀な取組みを行った方等に対して、農林水産省農産局長賞を授与します。個人部門及び土壌医の会部門別に特に優秀な取組みを行った方等に対し、土壌協会会長賞を、優秀な取組みを行った方等に対し全国協議会会長賞を授与します。

表彰点数については、以下のとおりです。

農林水産省農産局長賞 個人部門及び土壌医の会部門を問わず 1点
土壌協会会長賞 個人部門 2点以内、土壌医の会部門 2点以内
全国協議会会長賞 個人部門 4点以内、土壌医の会部門 4点以内
なお、いずれの賞も受賞者等に対して、表彰状と副賞を授与します。

5.応募と行事日程

(1)応募方法

優良土づくり推進活動表彰に応募しようとする方等は、別紙申請様式に基づいて申請して下さい。申請事例については、極力、最近得られた成果事例を申請して下さい。

事例については、これまで土壤医検定試験 1 級受験の際に提出していただいた「業績レポート」うち作物生育改善などに関する業績レポートをベースに、その後の状況等を付け加えて申請していただくことも可能です。

(*事例を申請された場合には、「土壤医資格登録と継続研鑽に関する要綱」の業績に関する継続研鑽(CPD)(以下、CPD)の評価ポイントを加点します。)

なお、募集開始までに業績に関する CPD 単位の申請があった事例については、今年度の表彰対象として取り扱います。(表彰事業では、作物生育改善等の成果とともに土づくり普及活動の取組みも重視していますので、その取組みを実施している場合には、既に申請している事例に「土づくりの普及に関しての取組み」(別紙申請様式)を追加して下さい。)

(2)応募期限

表彰対象となる事例の応募期限は次のとおりです。

(募集開始) 令和3年8月31日(火)

(募集締切日) 令和3年10月29日(金)

(3)表彰式

令和3年12月8日(水)

土壤医の会全国交流大会の中で表彰式を実施

(場所:東京都千代田区目比谷公園1-4—千代田区立目比谷図書文化館)

場所:「連合会館」(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

6.審査方法

土壤協会内に設けられる審査会で、今回、公募に応じて新たに申請のあった事例と今年度、既に業績に関して CPD 申請のあった事例を対象に審査します。

個人部門の表彰の審査に当たっては、特に土壤診断等に基づく作物生育改善などの視点を重視しますが、土づくり普及活動の取組も重視します。

また、土壤医の会部門については、土壤医の会としての作物生育改善などに関する取組とともに、地域への土づくり普及に貢献する取組についても重視します。

なお、審査に当たっては、表彰対象となる個人及び土壤医の会の正会員が他の会員や関係農家等に対して行う土づくりに関する知識・技術水準の向上の取組み状況も勘案して行います。

農林水産省農産局長賞については、優良土づくり推進活動事例の中で、特に土壤診断等に基づく作物の収量、品質向上などの成果を重視して表彰します。

7.表彰事例の普及

表彰事例については、土壌協会のホームページ上で公開するとともに、土壌医の会全国交流大会等で発表するなど広く情報提供します。

8.申請書の送付先と問い合わせ先

申請書の送付先や問い合わせ先は、土壌協会土壌医部です。

申請書はメール等で下記あて送付して下さい。申請は表彰対象部門により本人(代表者でも可)または土壌医の会が行います。

(申請書送付先)

- ・メールアドレス: cpd@soil-doctor.net

(問い合わせ先)

- ・(一財) 日本土壌協会

〒101-0051 千代田区神田神保町 1-58 パピロスビル 6 階

TEL 03-3292-7281 FAX 03-3219-1646

別紙申請様式（個人部門）

※業績内容に応じた様式（A、B、C）を使用してください。

業績申請様式 A 土壌診断等による作物生育改善の取組

土壌診断（化学性、物理性と生物性）や生育診断による作物生育改善等が達成できた成果を記述して下さい。

| # | 登録番号 | 氏名 | 業績に対する寄与割合 (%) | 所属する土壌医の会 |
|---|------|----|----------------|-----------|
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |

※取組み内容を登録者複数名で行った場合は、上記の記入行を増やして対応してください。

■業績内容 ※800字以内でまとめる（写真や図表は字数に含めない）

| | |
|---------------------|-----------|
| 1. テーマ名 | |
| 2. 実施期間 | 年 月 ～ 年 月 |
| 3. 取組んだ背景 | |
| 4. 実施地域名と連携協力した機関等名 | |
| 5. 取組み内容 | |
| 6. 主な成果 | |
| 7. 成果の普及 | |
| 8. 今後の予定 | |

※レポートに関するデータや写真がある場合は、以降に貼り付けを行うか、PDF ファイル一つにまとめて添付して下さい。

[土づくりの普及に関する取組み]

| 種類 | 対象 | 内容等 |
|----|----|-----|
| | | |

注：種類の欄は農業高校等出前研修、土壌医の会会員以外への研修、pH 等測定・診断会などを記入します。

業績申請様式 B 地域（産地等）の取組

地域の作物生育不良要因を明確にし、改善対策を実施した成果や地域に適合した土壌・施肥管理の指針を確立し、生育改善等を図った成果を記述して下さい。

| # | 登録番号 | 氏名 | 業績に対する寄与割合 (%) | 所属する土壌医の会 |
|---|------|----|----------------|-----------|
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |

※取組み内容を登録者複数名で行った場合は、上記の記入行を増やして対応してください。

■業績内容 ※800字以内でまとめる（写真や図表は字数に含めない）

| | |
|---------------------|-----------|
| 1. テーマ名 | |
| 2. 実施期間 | 年 月 ～ 年 月 |
| 3. 取組んだ背景 | |
| 4. 実施地域名と連携協力した機関等名 | |
| 5. 取組み内容 | |
| 6. 主な成果 | |
| 7. 成果の普及 | |
| 8. 今後の予定 | |

※レポートに関するデータや写真がある場合は、以降に貼り付けを行うか、PDF ファイル一つにまとめて添付して下さい。

[土づくりの普及に関する取組み]

| 種類 | 対象 | 内容等 |
|----|----|-----|
| | | |

注:種類の欄は農業高校等出前研修、土壌医の会会員以外への研修、pH 等測定・診断会などを記入します。

業績申請様式 C 個別の取組

土壌診断や生育診断を行う上で基準や指針として活用できる成果、現地実証調査による成果、新技術導入による実践成果やその他の成果の中から該当する取組を記述して下さい。

| # | 登録番号 | 氏名 | 業績に対する寄与割合 (%) | 所属する土壤医の会 |
|---|------|----|----------------|-----------|
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |

※取組み内容を登録者複数名で行った場合は、上記の記入行を増やして対応して下さい。

■業績内容 ※写真や図表も含めて A4 版・1~2 枚にまとめる

| | | | |
|---------------------------|------------------|----------------|--|
| 1. テーマ名 | | | |
| 2. 個別取組の種類 (a~d 何れかに○) | a. 土壌診断等で活用できる指針 | b. 現地実証調査による成果 | |
| | c. 新技術導入による実践成果 | d. その他の成果 | |
| 3. 実施期間 | 年 月 ~ 年 月 | | |
| 4. 実施地域名と連携 協力した機関等名 | | | |
| 5. 取組んだ背景 | | | |
| 6. 取組み内容 | | | |
| 7. 主な成果 | | | |
| 8. 今後の課題 | | | |

※注：業績の内容によっては、本様式を基本としてまとめやすいように変更しても結構です。

[土づくりの普及に関する取組み]

| 種類 | 対象 | 内容等 |
|----|----|-----|
| | | |

注:種類の欄は農業高校等出前研修、土壤医の会会員以外への研修、pH 等測定・診断会などを記入します。

別紙申請様式（土壌医の会部門）

土壌診断（化学性、物理性と生物性）や生育診断による作物生育改善等が達成できた成果、または地域の作物生育不良要因を明確にし、改善対策を実施した成果や地域に適合した土壌・施肥管理の指針を確立し、生育改善等を図った成果を記述して下さい。

| | |
|---------|--|
| 土壌医の会名称 | |
|---------|--|

| 担当した事業所・営業所等 | 企画・設計・調査・とりまとめの中心となった正会員の氏名と登録番号 | 調査等推進に協力した正会員の氏名と登録番号 |
|--------------|----------------------------------|-----------------------|
| | | |

■業績内容 ※800字以内でまとめる（写真や図表は字数に含めない）

| | |
|-------------------------|-----------|
| 1. テーマ名 | |
| 2. 実施期間 | 年 月 ～ 年 月 |
| 3. 取組んだ背景 | |
| 4. 実施地域名と連携 協力した機関等名 | |
| 5. 取組み内容 | |
| 6. 主な成果 | |
| 7. 成果の普及 | |
| 8. 今後の予定 | |

※レポートに係るデータや写真がある場合は、以降に貼り付けを行うか、PDF ファイル一つにまとめて添付して下さい。

[土づくりの普及に関する取組み]

土壌医の会として当該年度に「土壌医の会の活動業績」として土壌協会に CPD 申請を行った資料を掲載して下さい。また、当該年度の CPD 申請後、応募締め切りまでに、取り組んだ活動があれば追記して下さい。（追記部分がわかるようアンダーライン等をして下さい。）